

第 24 回 (2019 年度第 3 回) CPD 運営委員会議事録

日時：2019 年 8 月 21 日 (木) 15:00 ～ 17:00

場所：乃木坂ビル 3A会議室

出席者：(順不同、欠席者下線)

須藤亮委員長 (会長)、石原直幹事 (副会長)、高木真人委員 (副会長)、
奥津良之委員 (ECE 幹事長)、尾崎章委員 (CPD 幹事)、原龍雄委員 (広報委員
長)、渡邊誠委員 (ECE 幹事)、島田敏男氏 (日本工学会事務局)

※アンダーラインは欠席者

議 題

1. 前回議事録の確認について
2. 各委員会報告 (CPD、ECE、広報)
3. 2019 年度第 1 回公開シンポジウムについて
4. 第 1 回世界工学の日の対応について
5. その他

配布資料

第 24 回 (2019 年度第 3 回) CPD 運営委員会 (本紙)

- 1：第 23 回 (2019 年度第 2 回) CPD 運営委員会議事録 (案) (2019.6.27)
- 2-1：ECE プログラム委員会
- 2-2：CPD 広報委員会 2019 年度 第 2 回議事メモ (2019.7.24)
- 3：2019 年度第 1 回公開シンポジウム案内 v4
- 4：第 1 回世界エンジニアリングデーの企画について

(参考) 令和元年度 (2019 年度) 事業計画書・平成 30 年度事業報告書

(参考) 日本工学会 CPD 協議会規程、日本工学会 CPD 協議会運営内規

(参考) 日本工学会 CPD 協議会 会員名簿 (2019 年 8 月 21 日現在)

(参考) 日本工学会 CPD 協議会 役員・委員 名簿 (2019 年 8 月 21 日現在)

議 事

1. 前回議事録確認

石原幹事より第 22 回 (2019 年度第 1 回) CPD 運営委員会議事録 (案) (H31.2.14)
(資料 1) の説明があり、以下について確認した。

- ・CPD 協議会委員には CPD プログラム委員会か ECE プログラム委員会への登録をお願いしている。現在までに多くの会員に CPD プログラム委員を登録いただいているが、さらに全会員登録を目指して、未登録会員学会への委員登録を事務局より依頼することとした。

2. CPD プログラム委員会報告

委員会日程の関係から今回の報告はなし。

3. ECE プログラム委員会報告

奥津委員長欠席につき、資料 2-1 ECE プログラム委員会・電気電子ハードウェア高度

技術者育成 ECE プログラム・第 15 回議事メモによる報告を受けた。

- ・検討中の電気電子ハードウェア高度技術者育成 ECE プログラムは 2019 年度からの試験実施でなく 2020 年度から本格実施することとなった。また、懸案であった電子情報通信学会が主催+事務局を担当する話がまとまり、明日 8 月 22 日に打ち合わせが実施されるとのことである。
- ・（議事録確認と合わせて）2004 年から続く「プロセス新塾（計測制御学会）」の活発な長期継続の要因について意見交換があった。
- ・なお、神奈川県産業技術総合研究所との連携は順調に進んでいるとのこと。

4. CPD 広報委員会報告

原広報委員長より資料 2-2 CPD 広報委員会 2019 年度 第 2 回議事メモに基づいて広報委員会活動報告があった。

- ・日刊工業新聞 7 月 11 日付報道「上級技術者向け教育拡大」（編集局科学技術部編集委員 山本佳代子記者の取材記事）の報告があった。関連して、新聞記事の学会 HP アップ、会議資料として記事コピー配布などは著作権法で禁止されている（実施には許可と利用料支払いが必要）との情報を共有した。

5. 2019 年度第 1 回公開シンポジウムについて

事務局・島田さんより、8 月 29 日（木）に開催予定の 2019 年度第 1 回 CPD 協議会公開シンポジウムの準備状況について報告があった。

- ・現在までに講演者の確認、予稿集の原稿、会場設備の準備体制等ほぼ整っている。
- ・登録者数（現在まで、シンポジウム 42 名、交流会 10 名）をより増加させたいので、事務局から会員学会にさらに参加依頼を出すとともに、委員からもさらに声掛けを行うこととした。
- ・山上会館大会議室の夕刻予約状況をチェックして事務局に知らせる。

6. 第 1 回世界工学の日の対応について

高木副会長（事業企画委員会）より、事業企画委員会で検討が進められている 2020 年 3 月 5 日開催予定の「第 1 回世界エンジニアリングデー記念ダイアログ」について、開催趣旨、プログラムのフレームワーク（3 部構成のパネルディスカッション（内定者を含む）+交流会）の説明と共に、CPD 協議会に対して、若手を含むパネリスト 2 名の選任の協力依頼があった。併せて、記念ダイアログを、今年度第 2 回 CPD 公開シンポジウムの位置づけとすることも可能であることを、事業企画委員会で確認したことが報告された。

CPD 協議会として、広崎 CPD 協議会前会長を推薦すると共に、正副会長を中心に、若手パネリストの選任を進めることとし、記念ダイアログを、第 2 回 CPD 公開シンポジウムの位置づけとすることとした。また、記念ダイアログでの WFEO 会長のビデオメッセージの提案があったので、事業企画委員会に持ち帰り検討することになった。

7. 次回開催予定について

次回 CPD 運営委員会は 10 月 29 日（火）15 時～17 時を予定することとした。

以上